

様式第 4 号

課題名	化学療法施行患者の B 型肝炎ウイルス再活性化対策の状況と問題点
承認番号	2019-41 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 薬剤部 氏名 阿部多一
研究期間	(西暦) 2019 年 10 月 ~ (西暦) 2020 年 3 月
研究の意義・目的	B 型肝炎ウイルスに感染していたり以前に感染したことがある方が、がん化学療法を受けると B 型肝炎ウイルスが再活性化する可能性があることが知られています。当院では、がん化学療法を施行する前に B 型肝炎ウイルスに感染していないか、以前に感染していなかったかを検査で確認しています。B 型肝炎ウイルスの再活性化対策をより充実させるために、定期的に検査の実施状況の調査を行います。
研究の方法 (対象期間含む)	2014 年 1 月から 2018 年 12 月にがん化学療法を開始した患者様を対象として、B 型肝炎ウイルスの検査(HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体、HBV-DNA)の検査の実施状況、結果を調査します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)	学会発表を行う際には個人情報を守るために、患者様氏名、生年月日、住所など個人を特定できる情報は公開しません。対象患者様よりデータ使用不可の申し出をいただいた場合には研究対象より除外いたします。
利用又は提供する 試料・情報の項目	性別、年齢、血液検査データ(HBs 抗原 HBs 抗体、HBc 抗体、HBV-DNA)の結果等
試料・情報を 利用する者の範囲	共同研究者(住谷達也,林哲哉,井口恵美子,猪股克彦(薬剤部))
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	薬剤部 阿部多一
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 薬剤部 氏名 阿部多一 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101